

【2026年12月リリース予定】ムダな作業を減らし、正しくデータを守る – DriveChecker、Google Classroomの運用を“不安ゼロ”にする教育機関向け「ClassroomChecker」を提供開始へ



DriveChecker株式会社(以下 当社)は、Google Workspace for Educationを利用する学校・教育委員会向けの新製品「ClassroomChecker(クラスルームチェッカー)」を、2026年12月に提供開始する予定です。

ClassroomCheckerは、新年度のクラス作成や教員の異動・退職に伴う引き継ぎといった年度更新の作業を効率化するとともに、成績や配慮事項など生徒に見せてはいけない情報の誤共有をAIとルールで確実にブロックします。教育現場のGoogle Classroom・Googleドライブ運用を、安全かつ効率的にします。

■ 背景: Classroom・Driveの運用負担と“うっかり共有”のリスク

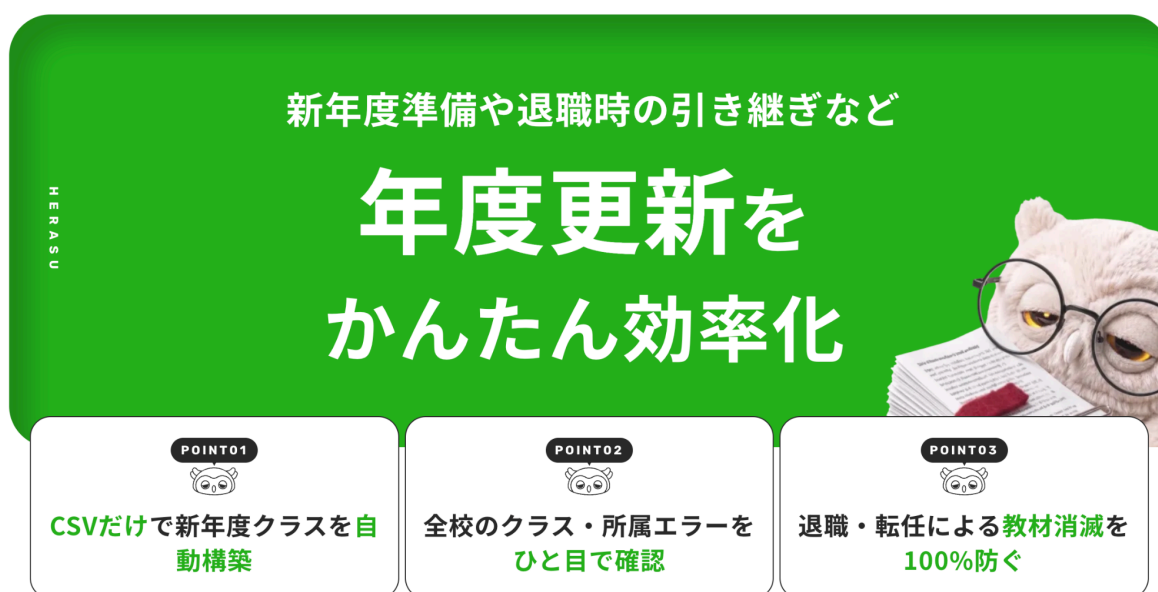
GIGAスクール構想により、多くの学校でGoogle ClassroomやGoogleドライブが日常的に使われるようになりました。その一方で、学校の情報システム担当者や教員からは、次のような負担の声が寄せられています。

- 新年度のクラス作成・名簿登録などの大量の手作業
- 異動・退職時の教材の引き継ぎ漏れ
- いじめの相談記録や配慮事項などの情報漏えい
- 複雑なセキュリティ設定と、教員ごとに広がる権限の乱立

特に、「リンクを知っている全員」設定のまま残ったファイルや、担任交代後も前任者から見え続ける記録など、“設定のうっかり”による情報漏えいは、教員一人ひとりの注意だけでは防ぎきれません。当社はGoogleドライブ共有管理ツール「DriveChecker」で培ったノウハウを教育現場向けに再設計し、ClassroomCheckerを開発しました。

■ ClassroomCheckerの主な機能

1. 年度更新をかんたん効率化



HERASU

新年度準備や退職時の引き継ぎなど

年度更新を かんたん効率化

POINT01

CSVだけで新年度クラスを自動構築

POINT02

全校のクラス・所属エラーをひと目で確認

POINT03

退職・転任による教材消滅を100%防ぐ

Illustration of a white cat wearing glasses reading a book.

①CSVをアップロードするだけで、新年度クラスを自動構築

名簿CSVをアップロードするだけで、新年度のGoogle Classroomのクラスを一括作成します。前年度の教材の自動コピーや、年度末のアーカイブ処理もまとめて行えます。

②全校のクラス状況・所属エラーをひと目で確認

全校のクラスの状況や、生徒・教員の所属エラーを一覧で確認できます。設定ミスや登録漏れを、新学期が始まる前につけられます。

③退職・転任時の教材ファイル消滅を防ぐ

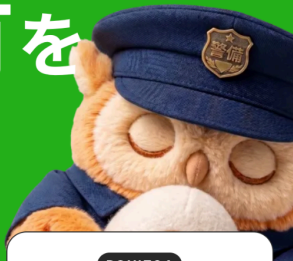
AIが退職・異動する教員のマイドライブやClassroom内をスキャンし、残された教材・記録を洗い出します。退職者と後任者を指定するだけで、後任へ一括で移譲できます。

2. 生徒への誤共有を確実にブロック

MAHORO

新年度準備や退職時の引き継ぎなど

生徒への誤共有を
確実にブロック



POINT01


DLPで、生徒への情報漏えいを防ぐ

POINT02


閲覧・編集権限をAIが的確に提案

POINT03


24時間365日自動でチェック

POINT04


教員・グループの権限を一括管理

①生徒に見せてはいけない情報を守るDLP

成績・評価、いじめの相談記録、配慮事項など、生徒に見せてはいけない情報を検知し、生徒への共有をブロックします。

②「誰が見られるか」「誰が編集できるか」をAIが提案

AIが学校内のファイルを分析し、学年・校務分掌ごとに「誰が誰に共有してよいか」のルールを提案します。

③ルールに基づき、24時間365日自動でチェック

ルールに違反する共有を自動で検知し、即時の共有解除、有効期限付き共有への変更、承認フローのいずれかを自動で実行します。

④教員・グループごとの権限をまとめて管理

個人やグループに付与されたアクセス権を一覧化し、不要な権限の削除や変更をまとめて行えます。

■ 提供予定・料金(税抜)

項目	内容
製品名	ClassroomChecker(クラスルームチェッカー)
提供開始	2026年12月(予定)
対象	Google Workspace for Educationを利用する学校・教育委員会
料金	1ユーザー月額330円(税込)～
製品サイト	https://drivechecker.co.jp/classroomchecker

製品サイトでは、提供開始に先立ち資料ダウンロードを受け付けています。

■ EDIX 2026 大阪でデモ展示

2026年10月13日(火)～15日(木)にグランキューブ大阪で開催される教育総合展「EDIX 2026 大阪」(小間番号:10階 ST16)で、ClassroomCheckerの画面と機能をいち早くご覧いただけます。ブースにお立ち寄りの方全員に「いじめ・配慮事項情報の漏えいリスク チェックリスト(15項目)」を進呈します。

来場登録(無料):[EDIX 2026 大阪 来場登録ページ](#)

■ DriveChecker株式会社について

Googleドライブのセキュリティ管理サービス「DriveChecker」を提供しています。危険な外部共有の検知・解除から、社内共有の自動統制まで、Google Workspace標準機能だけでは対応しきれない共有管理を幅広くカバーします。ご契約ユーザー数は3万人以上(2026年10月時点)。

■ 会社概要

社名 : DriveChecker株式会社

所在地 : 大阪府大阪市西区新町1丁目5-7 四ツ橋ビルディング3階

お問い合わせ : support@drivechecker.co.jp